

## 令和3年度「あしたのまち・くらしづくり活動賞」 振興奨励賞受賞団体の活動について



拓勇東町内会



大谷地区振興会連絡協議会・大谷里海づくり検討委員会



しばた100選活用チーム



特定非営利活動法人 MiKO ねつと



流山防災まちづくりプロジェクト

本年度の「あしたのまち・くらしづくり活動賞」の振興奨励賞は20団体が受賞しました。各団体の活動概要を紹介します。

拓勇東町内会（北海道）は、コロナ禍で直接集まることが難しい中、年間50回以上に及ぶリモート行事を開催し、多世代の活動参加を推し進めた。オンラインやYouTube視聴でも参加できる班長会議や、高校生によるオンライン絵本読み聞かせ会など、町内行事の新しいスタイルを創出している。子どもたちと地域のシニアによるはがきでの文通など、世代を超えた地域内交流にも力を入れている。

大谷地区振興会連絡協議会・大谷里海づくり検討委員会（宮城県）は、地域の象徴である大谷海岸の砂浜は、東日本大震災後、防潮

堤の建設計画により消失の危機にあった。しかし、地域一丸となつて震災復興計画や地域ビジョンの作成、署名活動などに取り組み、行政機関へ働きかけたことで当初の計画は大きく変更され、砂浜が残されることが決定した。今年度は、震災以降休止していた海水浴場が11年ぶりにオーブンした。

しばた100選活用チーム（宮城県）は、「地域の自慢」として町民から選ばれた「しばた100選」を活かしていくために発足。「しばた100選を見てみよう」バスツアーの実施、地域に伝わる民話や実話を基にした手作りの紙芝居を学校にて上演、報告書等を町内施設に常設、小・中学校や生涯学習センターにおいて町の歴史教育を講師として支援する等の取り組みを行っている。

特定非営利活動法人 MiKO ねつと（埼

玉県)は、「地域の子育て力アップ・三世代、四世代交流の場づくり」を理念とし、「地域の子どもとつながる『おじいちゃんおばあちゃんの生きがい講座』MiKO・マルシェ」を実施。脳の活性化を図るコミュニケーションゲームの実施や、手作りの「布芝居」を子どもたちに読み聞かせる活動等を行っている。



アル・エフ・エー



一般社団法人つるかわ子どもこもんず  
無料塾 結い



和泉自治会



清水岡地区堂林自治会



門池コミュニティ推進委員会

流山防災まちづくりプロジェクト(千葉県)は、「誰も取り残さない避難所づくり」を指針とし、男女共に積極的に防災活動に参画することを推進している。自治会及び中学生との避難所開設訓練や女性防災リーダーの育成、避難所運営ハンドブックの策定、自治会向けの出前講座の実施等の取り組みを行って いる。

アール・エフ・エー(東京都)は、建築設計事務所の知見を活かし、空き家等の地域資源の活用による地域活性化に取り組んでいます。複合型公共施設「鳩山町コミュニティ・マルシェ」の指定管理者として移住推進や起業支援に取り組むとともに、空き家を活用した国際学生シェアハウス「はとやまハウス」の設計・運営や、「空き家スイーツ」の開発・販売の支援等の活動を行っている。

一般社団法人つるかわ子どもこもんずつるかわ無料塾 結い(東京都)は、中高生を対象とし、一人一人の進度に合わせた学習支援を行っている。近年は活動の幅を広げ、メンタルの学びの場の他、社会福祉協議会への加入、町田市役所子ども家庭支援センターへの相談事業、食事支援、フードバンク配達、学校見学会への同行等の取り組みを実施している。

和泉自治会(福井県)は、地域住民が策定した「和泉地区地域づくり計画」に基づき、「生

源を活用したまちの活性化に取り組んでいます。複合型公共施設「鳩山町コミュニティ・マルシェ」の指定管理者として移住推進や起業支援に取り組むとともに、空き家を活用した国際学生シェアハウス「はとやまハウス」の設計・運営や、「空き家スイーツ」の開発・販売の支援等の活動を行っている。

活」チーム、「産業」チーム、「人・伝統」チームの3チームに分かれ、地域課題に取り組んでいる。「生活」チームの取り組みでは、移動販売車の派遣やコンビニの誘致、地区電話帳の製作、より処の開設・運営など。「産業」チームの取り組みでは、自治会100%出資による株式会社九頭竜を設立し、地元特産物の販売など。「人・伝統」チームでは、ホームページやFacebookでの情報発信、伝統料理の作り方の映像資料化など。

清水岡地区堂林自治会(静岡県)は、平成21年に自治会ホームページを開設。以降、活動のIT化を推進してきた。(1)隣組長、(2)自主防災会、(3)堂林自治会の三つのライングループを目的に応じて使い分け、定例会の開催や、自主防災訓練実施の際に活用している。また、ITに苦手意識を持つ高齢者を巻き込むため、

スマホの勉強会を継続的に実施している。

#### 門池「ミニユーティ推進委員会（静岡県）は、

地区のシンボルである門池公園を活用し、沼



千代田区見守り隊



伊豆の国市建設業協会



特定非営利活動法人ノーマCafe



特定非営利活動法人気張る！ふるさと丹後町



淡路東浦ため池・里海交流保全協議会

津市初のコミュニティビジネスである「バベキュー事業」に取り組んでいる。また、門池の歴史や文化の掘り起こしとして「門池の歴史アーカイブ事業」を展開。門池音頭の復活、地域の民話をCG動画で作成、ホームページにて地区的特徴や歴史を紹介する取り組み等を実施。その他、起業創業セミナー及び地域リーダー養成講座の開催など、多岐にわたる活動を実施している。

#### 千代田区見守り隊（静岡県）は、買い物支

援として、毎週火曜日に団地内にて「笑顔の食材市」を開催。高齢者の閉じこもり予防や、地産地消の促進、販売活動をB型就労支援事業所「もくせい苑」に担つてもらうことでの

障がい者の社会参加等を推し進め、地域コミニユーティの活性化につなげている。  
伊豆の国市建設業協会（静岡県）は、ベンチを市内各所に設置し、地域コミュニティ活性化のツールとして活用している。高齢者や障がい者、子育て世帯等が足を向け、地域と触れ合う機会を提供している。ベンチ製作や設置には、地元高校を含め多くの団体が協力しており、異業種間につながりが生まれている。

#### 特定非営利活動法人 ノーマCafe（愛知県）

は、一度は活動休止するものの、ノーマライゼーションが当たり前で、持続可能な地域社会の実現を目的として再発足。多世代交流地

域活性化事業「東郷せんげん縁日」、耕作放棄地での農業事業、子どもたちへの環境教育事業「田畠の子ども自然学舎in東郷」、自然体験イベント事業、地域の困りごとに応する「地

域助け合い事業」、東郷町での新しい縁をつなぐ音楽祭「みんな集まれ音楽祭」等の活動を実施。

#### 特定非営利活動法人 気張る！ふるさと丹

後町（京都府）は、2016年より自家用有償運送「ささえ合い交通」を運行開始した。Uberアプリで配車し決済を行うICTシステムを活用。地域住民がドライバーとなり、ドア・ツー・ドアの運行を毎日実施している。Uberアプリは多言語対応であるため、外国人観光客の利用も見られる。また、高齢者の利用が多いことから電話での配車にも対応している。

#### 淡路東浦ため池・里海交流保全協議会（兵

庫県）は、農村部の過疎化により、ため池の適正な維持管理が困難となり、平成20年度より農業者と漁業者が協働して、ため池の「か

いぽり（泥流し）」を開始。淡路島内にその取り組みが広がり、平成28年度までに延べ43回、2015人が参加。高校生・大学生や民間団体も参画して作業を行い、ため池の保全と里海の再生を図っている。

### 特定非営利活動法人 ホッピング（和歌山県）

は、ママたちが「自分らしくいきいきと」子育てしながら社会参画できるような地域社会の実現を目指し、活動している。未就学児と保護者のコミュニケーションスペース「ドレミひろば」の運営、ママたちのコミュニケーション講師事業、子育てイベント・講座の開催、子育て中のママの起業や再就職に向けた支援等の活動を展開している。



特定非営利活動法人ホッピング



津島生活学校



くにとうの御船を守る会



一般社団法人城野ひとまちネット



福岡県立大学と共に歩む会

ロン」の運営、環境家計簿等を使用した調査結果の展示や、研修事業など幅広い活動に取り組んでいる。現在は「食を通じた子どもの中場所づくり」にも取り組み、フードドライブ等の活動を実施している。

### くにとうの御船を守る会（岡山県）

は、地区の中学生以上を対象に実施した全住民アンケートを参考にし、空き家の再生活動に取り組んでいる。県内大学生や行政などと協働し、空き家を利活用しての移住促進、観光イベントや地域活動の拠点としての再活用等を進めている。また、里山保全活動として、耕作放棄地や戦前の生活道路の再生に取り組んでいる。

### 一般社団法人 城野ひとまちネット（福岡県）

は、「ポン・ジョーノ」と呼ばれる新興住宅地で、タウンマネジメントを行っている。

主にグリーン・エネルギー・セキュリティの三つのマネジメントを柱とし、集会施設TE TTE（テッテ）を中心に各種教室やイベントを開催している。地域住民も含め誰もが参加できるコミュニケーション作りに取り組み、近隣大学や事業者、行政等様々な組織と連携して活動を進めている。

### 福岡県立大学と共に歩む会（福岡県）

は、「まちがキャンパス」を合言葉に、県立大学を核とした街づくりを行っている。大学周辺に約70灯の街灯を設置、留学生への支援活動、福岡県立大学の卒・入学式や学園祭のお手伝い、田川市・郡の紹介本「YOUN・遊・マップたがわーるど」を学生と一緒に製作・配布、天神からの直行バス誘致の実現、地域住民と大学の交流会の実施、大学のサークル活動の支援等の取り組みを進めている。